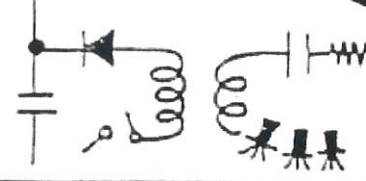


CQ かすがの
JA2YDX



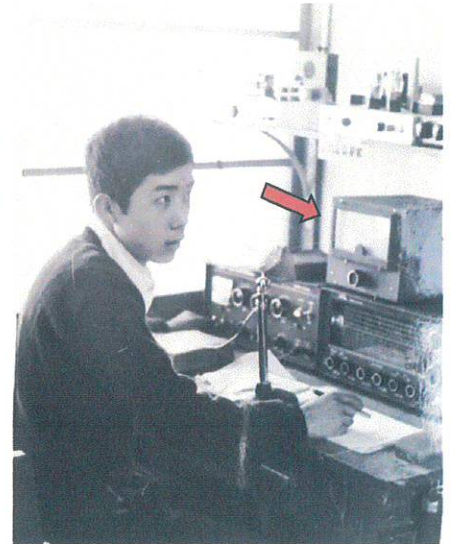
No.650. JUL.2025

春日井アマチュア無線クラブ

当局が開局したのは S37(1962)年、7MHz にてオンエアーそれから 1 年前後かと思いますが CQ を出していたら OM から応答有りました。以来 63 年と長いお付き合いです。以来、息子のように可愛がって頂きました。

開局当時 VFO は無く水晶発振子(FT243 型)3 個ほどの固定周波数で運用していました。その後バリコン付きの VFO ケースが販売され矢場町のカトウ無線に行き購入写真(→印)組み立て、VFO とは「可変周波数発振器」文字を読めば動いて当たり前ですが、それは屁理屈で通信中は安定しなくては通信できませんね。全く安定せず、指導を受けるべく OM に持ち込み見て頂くことに、OM は見た途端に「コリャ駄目だ!!」の一言、C(コンデンサ)R(抵抗器)の数値が合って入ればなんでも良いわけではなくオーディオ用に使うオイルコンデンサ、ペーパーコンデンサ、皮膜、巻き線抵抗器、シールド線では駄目とその場で分解、素早い手さばきで高周波用(シールド線は同軸ケーブルに CR についても言うまでもありません)その場で全部品交換組み立て、頭が下がりました。いかに無知だったか思い知らされました。持ち帰り運用したら安定し交信出来、改めて OM の技術に感動しました。

以後何かと相談に OM 宅にケッタで 20 分幾度も通った記憶があります。



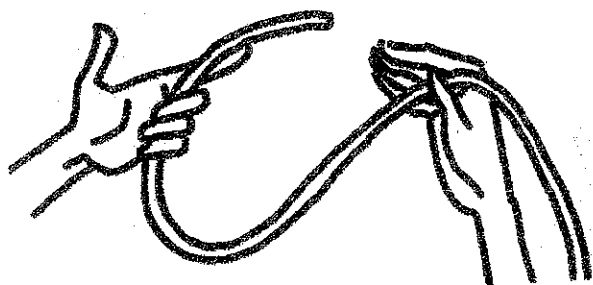
45 年程前、シャーシ、電源トランス、つまみは自前
それ以外のコンデンサ、抵抗器、真空管、全て EQ
OM からの調達で組み立てた真空管プリアンプ

メインアンプはトリオ(現ケンウッド)のキット購入し組み立て、軟らかい音していますよ。

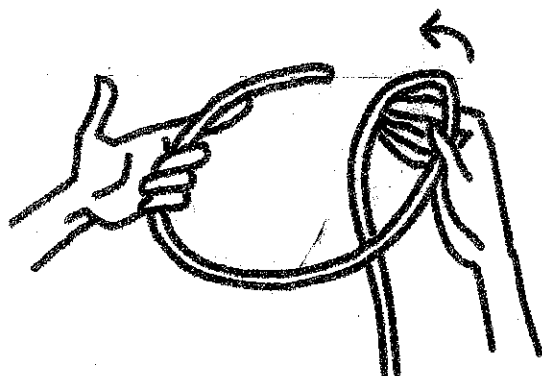
その他にも部品調達で作ったり、OM が作って提供(撮影用 LED 投光器他)して頂いた事もあります。

当局に取っては OM は良き父親でもあり一生脳裏から離れる事はありません
長い間有難うございました。

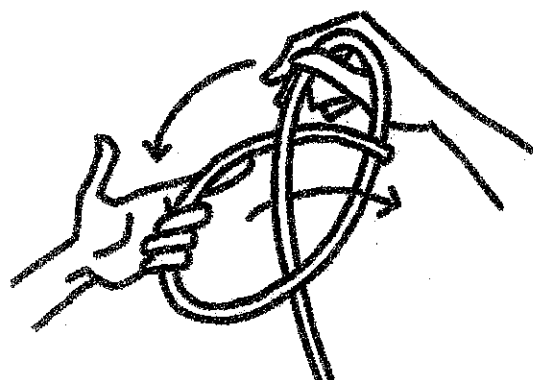
・連続止め結び・



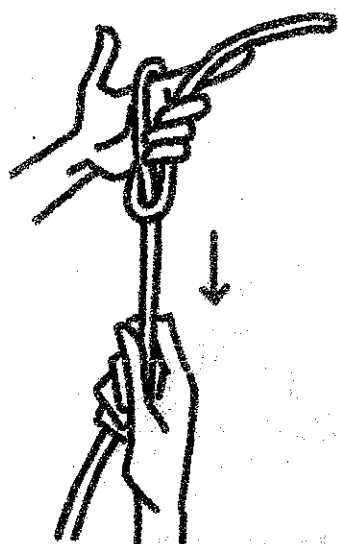
1、はじめの持ち方



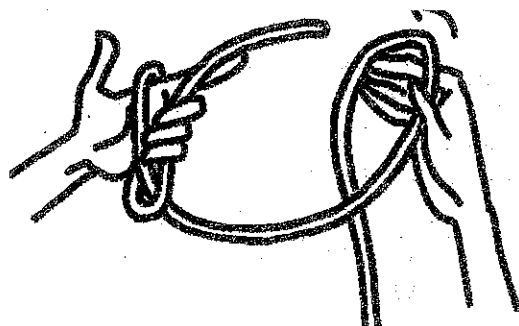
2、向こうにわを作る



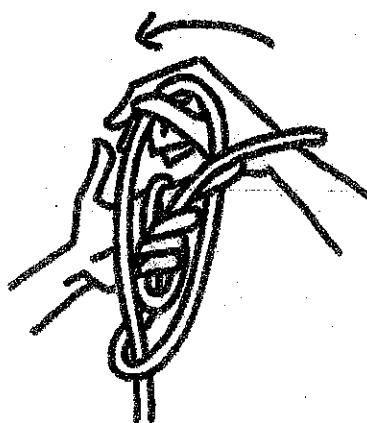
3、後ろからわに通す



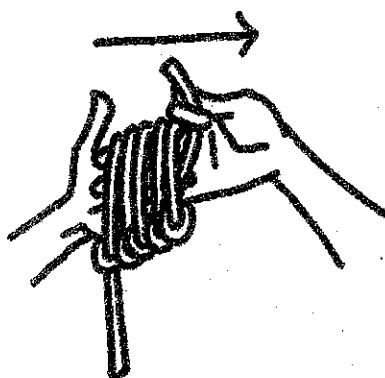
4、手にわをかけ引っばる



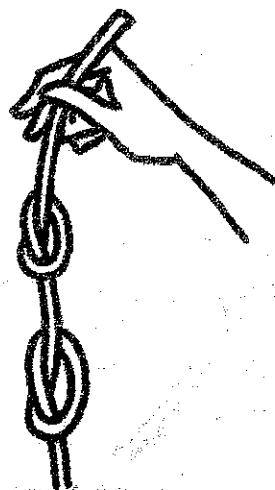
5、2からくりかえし



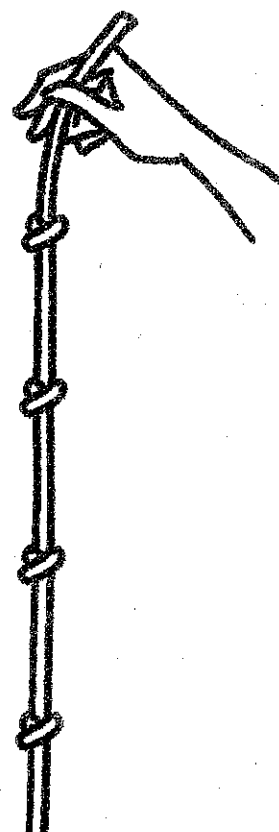
6、後からできたわは
奥へ順にかけてゆく



7、順序を崩さない
ようにぬく

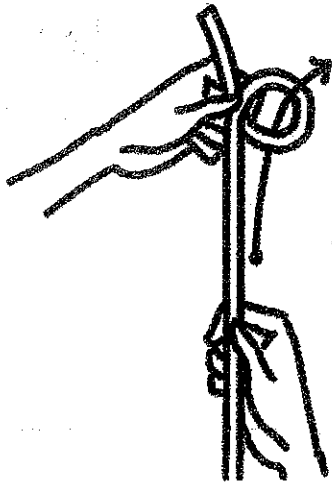


8、先をもってわを離す

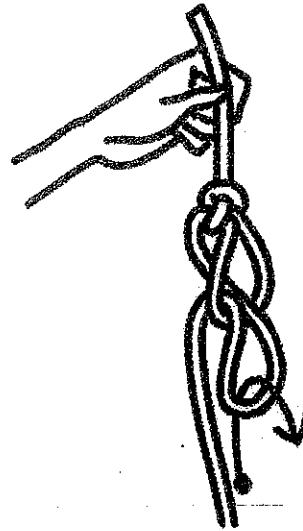


できあがり

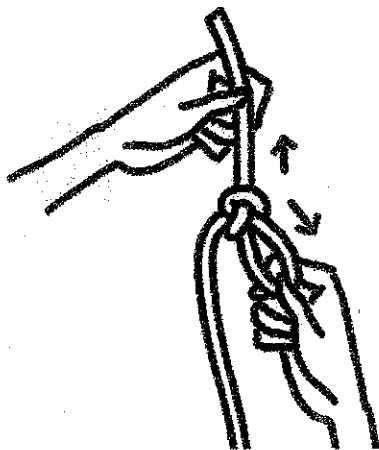
・鎖結び・



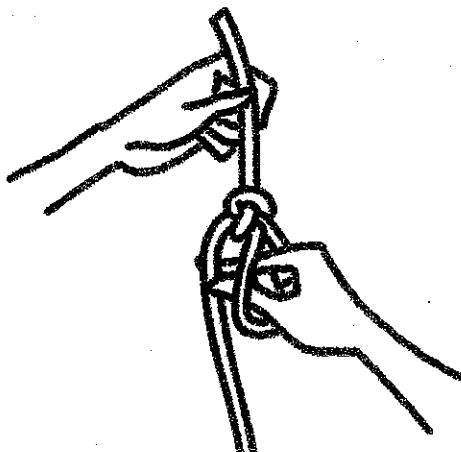
1、わを作り、下から
ロープをくぐらす



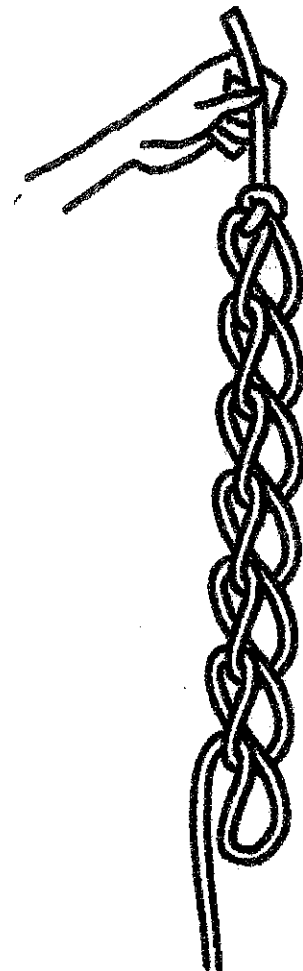
4、くりかえし



2、引っぱってわを締める



3、できたわに
ロープを引き込む



できあがり
(末端はひとえ結びか
巻き結びでとめる)

INFORMATIONS FROM KASUGAI CLUB

編 集 余 記

◎JA2EQ・超 OM が 6 月 13 日永眠されました。

謹んでお悔やみ申し上げます。

OM はアマチュア無線に関しても尽力され当クラブも昭和 31 年に発足。

フィールドも積極的に企画されクラブ員を引っ張ってくれました。長期に続いたのは敦賀での海水浴ではないでしょうか、フィールドコンテストでは入賞したこともあり、JARL におきましては東海支部長、愛知県支部長と務められました。



開局昭和 28 年
写真は H5 年 CQ かすがい
シャック訪問記から



天国に行かれましても暖かく見守っていただいていると思います

CQ かすがい

NO.650号

令和 07 年 7 月 6 日 (毎月 1 回発行)

発行 春日井アマチュア無線クラブ

発行者 JA2CAY・小木田町
JI2DQT・高蔵寺

JA2DRK・守山区
JO2IKG・藤山台

JA2GBA・勝川町

編集、印刷 JA2IDZ・守山区
JK2RGS・神領町

JA2LAZ・神屋町
JS2NQG・高蔵寺

JA2SZX・高蔵寺町